

【取組主体：A.CITY 自治会】

概要

自治会で防災に関するワークショップ（勉強会）を開催し、ハザードマップを掲載した防災マニュアル「防災の心得」を作成し、自治会会員だけでなく、地域内の全世帯に配付しました。

取組内容

- A.CITY 自治会では、「地域の安全と住民の安心」を守ることが自治会本来の目的であると考え、防災を軸とした住民交流を図るとともに、住民の防災に対する意識の向上を図ることを目的として取り組みました。
- 防災マニュアル「防災の心得」の作成に当たり、まず取組内容について住民への説明・周知を行い、住民の防災に関する知識を深めるためにワークショップ（勉強会）を4回実施しました。
- 「防災の心得」が完成した際には、まとめとして自治会の総会において、取組内容とその成果について発表を行いました。



防災マニュアル「防災の心得」



<p>防災の心得の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判 40 ページ及びA3ハザードマップ1 ページ</li> <li>・約 1,000 部作成</li> <li>・改訂等に対応できるようにファイルにつづって作成</li> <li>・自治会会員だけでなく、全世帯（約 800 世帯）に配付</li> </ul>
<p>作成費用</p>	<p>約 48 万 9 千円（ワークショップ会場使用料、印刷料、備品購入費等） ※うち約 48 万 9 千円は市の補助金「まるごと元気」住宅団地活性化補助金により対応（一部端数部分は自治会費で対応）</p>

ポイント

★ 防災は自治会会員だけでなく、地域内の全ての住民に関係するテーマであるため、ワークショップ等の成果品である「防災の心得」は、自治会会員だけでなく、地域内の全世帯に配付しました。